

県民の友

5

No.993

令和3年

【2021】

月号



県政最前線①／移住定住特集

未来へ つなぐ 地域を 創る





県政最前線①／移住定住特集

未来へつなぐ 地域を創る

けんちよういじゅうていじゅうすいしんか
図 県庁移住定住推進課 ☎073-441-2930



のどかな里山風景が広がる
古座川町平井地区



※昭和合併前の旧町村や小学校区などを想定

ふるさと生活圏とは
過疎地域などにおいて、日常生活サービスを受けることのできる基幹集落とその周辺で一体性を保つ集落からなる単位をいいます。

和歌山県には、自然豊かで温暖な気候、人情味のある県民性など、田舎暮らしの魅力が溢れています。

しかし、人口減少や高齢化が深刻な地域では活動の担い手が不足し、産業・福祉・買い物などの生活を支えるコミュニティ機能の維持が困難になり、地域の活力低下が懸念されています。

地域の活力を維持するため、県では、「ふるさと生活圏」単位で、住民が主体となった地域づくりを支援するとともに、新たな担い手を呼び込む移住施策を推進することで、未来へつなぐ地域づくりに取り組んでいます。

地域の力を高める

地域の担い手不足がもたらす、さまざまな課題を解決していくには、住民が主体となって話し合い、自ら取り組んでいくことが重要です。

また、地域外からの人材とも協力して取り組むことで、より良い地域づくりが可能となります。

地域の活動を全力で応援

県では、「過疎集落支援総合対策」として、「ふるさと生活圏」が抱える課題とその対策について、住民が話し合うための場である「寄合会」を設け、その話し合いの中で決まった住民主体の活動を支援しています。これまで40の生活圏(22市町村)で取り組まれています。

自治会・各種団体などで、地域の活性化に取り組んでみたいと考えている場合は、市町村または県振興局企画産業課へご相談ください。



「七川らしさ」を見つめ直して一緒に磨いていきます！

地域おこし協力隊(古座川町)

七川には、みんなで楽しめるいろんな魅力がたくさん！



横溝 秀文 さん 谷井 麻美 さん

地域おこし協力隊

田舎暮らしや地域社会への貢献に関心のある都市住民が、県内市町村に移住して、地域おこしに取り組んでいます。活動内容は、イベントの企画・運営、農林水産業への従事、特産品の開発・PRなどさまざまで、隊員の熱意と行動力が地域に大きな影響を与えています。

また、任期終了後も県内で就職や起業する隊員も多く、地域の担い手として活躍しています。



買い物バスの運用で便利に



名所づくりのために桜を植樹



地域の活動交流拠点が憩いの場に

私たちの活動

七川生活圏の取組(古座川町)

七川生活圏では、65歳以上の高齢者が7割を占める高齢化が進行した地域であり、遠方までの車の運転が困難になるなど、日常生活に不便を感じている住民が増加していました。

そこで、住民同士が支え合い、将来希望を持って暮らし続けることができる地域にするため、閉店した商店を活動交流拠点として蘇らせ、七川に生育する桜を活用した名所づくりや買い物バスの運用、若者移住者を呼び込む環境整備や情報発信に取り組んでいます。

七川ふるさとづくり協議会 会長 下山 隆正 さん



住民の高齢化が進み、集落の維持が難しくなってきました。若者の力で地域を活性化しようと、地域おこし協力隊に来てもらい、3人の隊員が活動し、活気が出てきました。活動交流拠点には住民が集まり、憩いの場として賑わっています。

今後は、より元気な地域になるよう、空き家を確保するなど移住者の受入にも力を入れていきます。

移住ニーズの多様化

コロナ禍を契機に地方移住への機運が高まっています。しかし、「生活に不便がない地方都市暮らしがしたい」など、移住希望者のニーズが多様化しています。県では、多様化するニーズにも対応するため、過疎地域だけでなく地方都市への移住についても情報発信を行うなど、積極的に取り組んでいます。

移住者インタビュー



高橋 将太 さん(大阪府から和歌山市に移住)

仕事に追われる暮らしから家族との時間を大切に暮らしたくて2年前、移住しました。移住前に県の「お試し移住」制度を利用し県内の市町村に滞在しましたが、妻と私の実家がある大阪府内へのアクセスが良い和歌山市に決めました。

移住と同時に起業、企業や地域の課題解決の支援を行っています。仕事と暮らしを通じて県内が元気となり、もっと和歌山県を知ってもらって移住者が増えたらいいと思います。

移住希望地域ランキング2020

セミナー参加者数 **全国1位!!**

認定NPO法人ふるさと回帰支援センターでは、同センターが運営する「ふるさと暮らし情報センター(東京都)」の来場者を対象に、地方移住に関するアンケート調査を実施しています。

このたび公表された「移住希望地域ランキング2020」で、和歌山県は「セミナー参加者数」で全国1位となりました。コロナ禍でも、積極的にオンラインセミナーなどを実施してきた結果だと考えています。

県では、引き続き、多くの方に和歌山県への移住に興味を持っていただけるよう、地域情報の発信などに取り組んでいきます。



「くらし」をサポート

わかやまキャリアアチェンジ
応援プロジェクト

令和2年度から、移住希望者への就職サポートにも取り組んでいます。知らない土地での就職活動に不安を抱える移住希望者に対して、和歌山県の企業情報や就職活動に詳しいキャリアアドバイザーが個別相談により、希望者に合った仕事を見つけ出して、就業までのサポートを行っています。

東京都と大阪府の相談窓口では多くの相談を受けており、相談件数は前年度同月比で4割増加しています。

令和2年度相談件数(令和3年2月末現在)
東京窓口: 913件 大阪窓口: 248件

「住まい」のサポート

移住には住まいの確保が欠かせません。県では、市町村や地域の宅地建物取引事業者の方々と連携して、移住者受入のために「空き家」の活用を進めています。

賃貸や売却が可能な空き家をお持ちの方は、ぜひ県の「わかやま空き家バンク」に登録し、空き家を有効活用してください。地域の実情をよく理解した上で移住することが地域にとっても、移住者にとっても大切なので、空き家のみの紹介はしていません。

わかやま空き家バンクはこちら↓



空き家の活用の際には、条件はありますが、次の補助制度を利用できます。

空き家改修補助金

対象 県外からの移住者が居住するための空き家の改修工事

条件 市町村および受入協議会の支援を受けた移住であることなど

補助額 最大80万円

(改修工事費の2/3)

※家具等の撤去費用(最大8万円)も助成しています。補助対象地域が過疎地域等に限定しているので、詳しくは県庁移住定住推進課までお問い合わせください。

移住者がわかやまの魅力を発信

移住者自らが情報発信を行う「移住者情報発信力強化プロジェクト」を促進しています。

県内にU・Iターンした移住者の方々を主な対象として、情報発信の技術を身につけながら、住民ならではの「わかやま暮らし」の魅力を発信し、県外の和歌山ファンを増やして、将来的な移住定住につなげるプロジェクトです。

県内の魅力溢れる地域で、地域の魅力を発掘・発信するセミナーを開催しています。

「くらし」をサポート

「くらし」のある暮らし体験

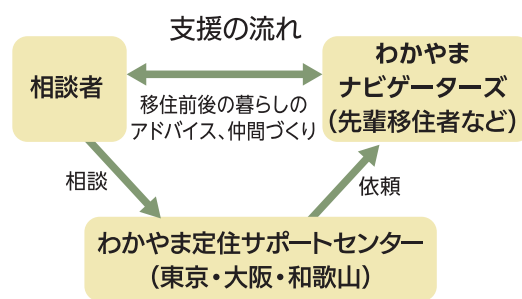
不慣れた地方生活への不安を解消するため、移住後の生活を体験する「お試し移住」の機会を提供しています。

体験例 起業・就農コース(体験期間:最大2泊3日まで)

1日目(12:00~17:00)	事業者Aで農業体験(草刈り、収穫)&昼食懇談会
2日目(10:00~17:00)	事業者Bでカフェ給仕体験
3日目(10:00~12:00)	事業者Bで仕込み体験

わかやまナビゲーターズ

先輩移住者や地域に根ざした活動の実践者がナビゲーターとなり、自身の経験や活動を基にアドバイスします。移住相談者や移住して間もない方の疑問・不安を解消するだけでなく、同じ趣味を持つ人たちがつながることができるなど、より快適な「わかやま暮らし」をサポートします。

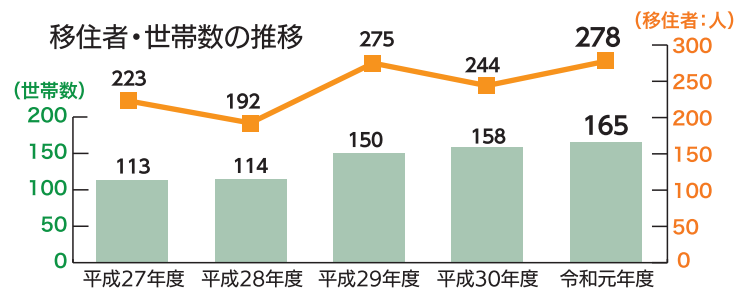
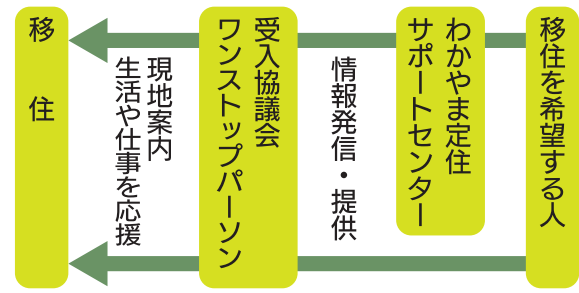


新たな力を呼び込む

移住を推進

県では、全市町村に配置されている移住に関するあらゆる相談を一手に引き受ける担当職員「ワンストップパーソン」や、地域住民・先輩移住者などで構成される「受入協議会」と連携して、移住者の受入を進めています。

「くらし・ごと・住まい」の3つの側面から移住をサポートすることで、県・市町村の支援を受けた移住者は増加しています。



移住者インタビュー



鈴木 貴裕 さん(千葉県から古座川町に移住)

自然環境豊かなところで子供を育てたいと思い、妻の出生地である和歌山県への移住を考え始め、4年前に移住しました。東京で開催された移住セミナーに参加し、現地案内を受けて「理想の子育て環境がある」と思いました。今では子供たちのびのび育ち、近所の方も温かく見守ってくれています。

ジビエの加工施設で働く格闘家として活動しており、アスリート向けにジビエを販売促進していきたいと思っています。



支援制度を活用する

空き家の耐震化やリフォーム、除却、賃貸住宅用改修などの支援制度を活用できる場合があります。相談会で紹介をしています。

賃貸する

当面使う予定がない場合は、賃貸も有効な活用のひとつです。賃貸収入も期待でき、人が利用することで建物の劣化を防ぐことができます。

老朽化を防ぐ

適切に管理されていない空き家は、瓦や外壁が飛散し、悪臭を放つなど近隣の迷惑となることがあります。空き家を所有し続ける場合は、建物が老朽化しないように換気・掃除などのメンテナンスや、傷み具合のチェックなども定期的に行いましょう。

管理しよう

空き家の状況確認できていますか？

次のように空き家の状況確認が難しい場合は、親戚や管理代行サービスの業者に依頼するなどして適正な管理を行いましょう。

- ・年に1回程度も清掃、見回りに行けない
- ・誰にも管理を頼んでいない
- ・どのような状況か把握していない

空き家対策を 考えている方は注目！

空き家なんでも相談会・セミナー開催

空き家に関する無料相談会を県内各地で開催しています。実家の相続や処分、管理・予防方法、支援制度の紹介など、相談内容に応じて専門家と行政が対応しますので、空き家対策を考えている方はご利用ください。

月	日 時	場 所
5月	11日(火) 13:30~16:00	東牟婁振興局(新宮市)
	16日(日) 13:30~16:00	県立図書館(和歌山市)
	※セミナー 13:00~13:30	
	19日(水) 13:30~16:00	那賀振興局(岩出市)
	20日(木) 13:30~16:00	日高振興局(御坊市)
	21日(金) 13:30~16:00	伊都振興局(橋本市)
6月	27日(木) 13:30~16:00	上富田町役場
	4日(金) 13:30~16:00	古座川町中央公民館
	※セミナー 13:00~13:30	
	15日(火) 13:30~16:00	広川町役場

※相談会は予約制です。
問:県庁建築住宅課
☎073-441-3184

WEBで相談申込み
「タクセル」



空き家予防に関する冊子配布中！

県庁建築住宅課、振興局建設部、市町村の空き家相談窓口、相談会場などで配布していますので、ぜひご覧ください。



解体する

老朽化が進み利用が難しい。そんな場合は解体を考えましょう。使う見込みのない空き家は、解体することも有効な選択肢です。

売却する

将来使う予定がなければ、売却も検討しましょう。老朽化が進むと売却しにくくなります。また相続した空き家を一定条件下で売却した場合は、税制優遇される制度もあります。

手放そう

お話を伺いました



空き家管理活用マスター
地道 邦治 さん
[(公社)和歌山県
宅地建物取引業協会]

近年、空き家を処分したいという相談が増えています。しかし、管理されていない空

き家は傷むのが早く、資産価値がどんどん下がってしまいます。将来売却を検討している方は良い状態を保っておくことも大切です。

まだ空き家をどうするか決まっていない方は、ぜひ県の「空き家なんでも相談会」を利用してみましょう。相談会ではそれぞれの実情に応じて、どうすれば良いかを提案しています。



考えてみませんか？ 空き家のこと

本県の空き家率は20.3%(全国2位)となっており、全国平均と比べても大幅に高い状況です。(平成30年総務省統計局調査)

空き家は、放置すると劣化し、資産価値も損ねてしまいます。また、近隣にも迷惑をかけ、税金も上がるなどさまざまなデメリットがあります。損をしないよう、空き家について考えてみましょう。



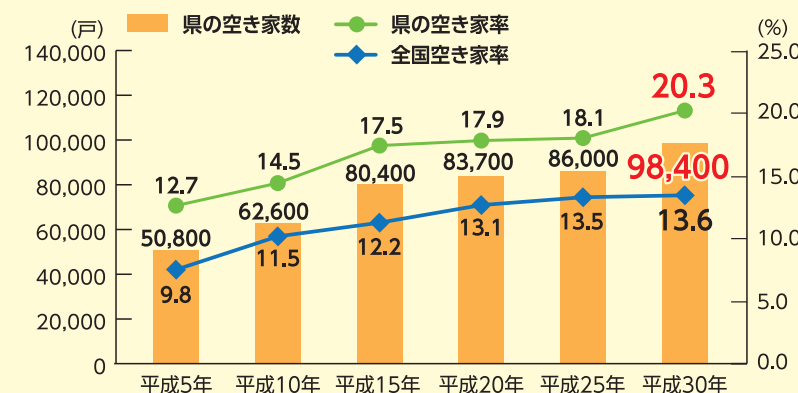
けんちょうけんちくじゅうたくか
問 県庁建築住宅課 ☎073-441-3184



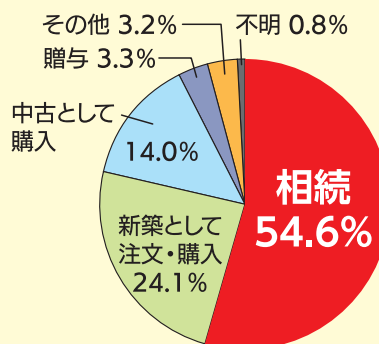
あなたも空き家の 所有者になるかもしれません

実家の相続、親の施設への入所などさまざまな理由で空き家は発生しており、ある日突然あなたが空き家の所有者(管理者)になるかもしれません。

家は人が住まないとすぐに劣化が始まってしまいます。空き家の所有者(管理者)になった時にどうするのかを、事前に考えておきましょう。



空き家となっている住宅の取得経緯

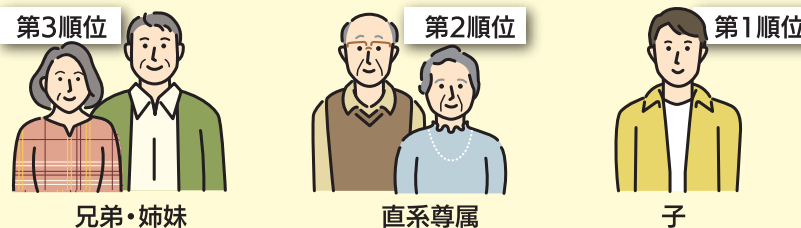


空き家を取得した理由の半数以上が「相続して取得」となっています。(令和元年国土交通省調査)
子供世代などが困らないよう、権利関係の確認や現状に合わせた登記の変更、今後の方針などを関係者(相続人)で話し合い、相続に備えましょう。

備えよう

空き家になる前に考える

基本的な相続順(法定相続) ※配偶者は常に相続人



建物の状態を確認する

建物の基礎、外壁などのひび割れ、雨漏りなどの劣化や不具合の状況は、建築士などが建物を調査する制度(インスペクション制度)を利用してみましょう。建物の状態が把握でき、安心した取引にもつながります。

ふれあい看護体験

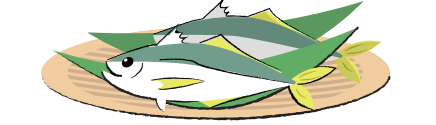
看護師業務の体験
時:7月27日～8月10日
場:県内39病院など
対・定:高校生以上 359人
申・問:高校生は学校を通じて、高校生以外は郵送で住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望の施設(2カ所)、服のサイズ、参加動機、84円切手を5月7～14日に県ナースセンター〒642-0017海南市南赤坂17 ☎073-483-0234、073-483-1005 ※開催場所など詳しくは要問合せ 和歌山県看護協会

犯罪被害者支援

①被害者支援無料相談
時・場:(1)5月15日 橋本市教育文化会館(2)29日 田辺市民総合センター
いずれも土曜10:00～16:00
②被害者支援活動員養成講座
時:6月12・19・26日、7月3・10日
いずれも土曜
場:県民文化会館(和歌山市)
定・費:30人 8,000円
③無料公開講座
時:6月12日(土)
場:県民文化会館(和歌山市)
定:30人
①～③共通
申・問:①電話で前日までに②③持参、郵送、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を6月5日までに紀の国被害者支援センター 〒640-8249和歌山市雑賀屋町1土地改良会館5階 ☎073-427-1000 kvscwakayama@mirror.ocn.ne.jp

和歌浦漁港朝市(おとっとと広場)

鮮魚販売、わかしらす直売、マグロの解体即売、露店など
時:5月15日(土) 10:00～14:00
場:和歌浦漁港内(和歌山市)
問:ベイサイド和歌浦 ☎073-446-3308



発達障害児・者 巡回相談

時・場:①橋本保健所 6月17日(木)、7月15日(木)、8月19日(木)
②御坊保健所 7月16日(金)、8月20日(金)
③新宮保健所 6月10日(木)、8月12日(木)
④新宮保健所串本支所 7月8日(木)
いずれも11:00～16:00
申・問:電話、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を希望日2週間前までに県発達障害者支援センターポラリス ☎073-413-3200 FAX073-413-3020 polaris@jtw.zaq.ne.jp

1日まちの保健室、看護週間(5/9～15)、看護の日(5/12)

健康チェックや健康相談など
時・場:5月8日(土)・9日(日)・15日(土)に県内8カ所で随時開催
問:県看護協会 ☎073-483-0234 和歌山県看護協会

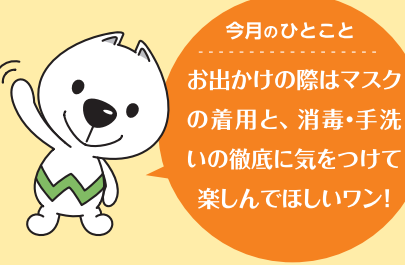
後期高齢者医療制度に加入の方へ

健康診査・歯科健康診査
時:6月1日～令和4年2月28日
場:健診実施医療機関(受診券に一覧表同封)
対:5月下旬に受診券を送付
問:県後期高齢者医療広域連合 ☎073-428-6688

子供の心疾患講演会

テーマ:小児の心疾患一成人になってもケアが必要か?—
時:6月13日(日) 14:00～15:30
場:田辺市民総合センター
対・定:患者、家族、関係者 40人
申・問:電話・FAXで講演会名、住所、氏名、電話番号、一時保育の有無を6月2日(手話通訳・要約筆記希望者は5月12日)までに県難病・子ども保健相談支援センター ☎073-445-0520 FAX073-445-0603

5月号の おしらせ



掲載のイベントについては、時節柄、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

県庁・県教育庁

☎073-432-4111(代表) 〒640-8585 ○○○課あて (県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは https://www.pref.wakayama.lg.jp/

各振興局代表電話

海草 県庁代表と同じ
健康福祉部 ☎073-482-0600
建設部 ☎073-488-7876
那賀 ☎0736-63-0100
伊都 ☎0736-34-1700
健康福祉部 ☎0736-42-3210
有田 ☎0737-63-4111
日高 ☎0738-22-3111
健康福祉部 ☎0738-22-3481
西牟婁 ☎0739-22-1200
東牟婁 ☎0735-22-8551
健康福祉部 串本支所 ☎0735-72-0525
串本建設部 ☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
☒…Eメール
QRコード…県WEBサイトへリンク
…WEBサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

新型コロナワクチンを接種しましょう

4月から、65歳以上の高齢者を対象に新型コロナワクチンの接種が始まっています。発熱やせきなどの発症や重症化を防ぐ効果が認められていますので、県民の皆さんには、ぜひワクチン接種を受けていただくようお願いします。
市町村から「接種券」と「新型コロナワクチン接種のお知らせ」が届きますので、接種を受ける医療機関や接種会場を予約のうえ、ワクチンの接種を受けてください。
市町村により予約方法や接種場所が異なりますので、詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。



ワクチン接種に関する問い合わせ(接種するための手続きなど)

市町村名	問い合わせ先	電話番号	FAX番号	受付時間
和歌山市	新型コロナワクチンコールセンター	0570-092-055	073-488-8175	9:00～17:00(土日祝含む)
海南市	新型コロナワクチンコールセンター	0120-257-567	—	9:00～17:00(土日祝含む)
橋本市	新型コロナワクチン接種コールセンター	0736-33-6661	0736-32-2515	9:00～17:00(土日祝含む)
有田市	新型コロナウイルスワクチン接種推進室	0737-82-5360	—	8:30～17:15(平日のみ)
御坊市	新型コロナワクチンコールセンター	0738-52-5105	0738-52-5108	8:30～17:15(平日のみ)
田辺市	新型コロナワクチン接種コールセンター	0739-33-7022	0739-33-7320	8:30～17:15(平日のみ)
新宮市	新型コロナワクチンコールセンター	0120-89-5070	0120-79-5070	9:00～17:00(平日のみ)
紀の川市	ワクチン接種コールセンター	0570-060-633	—	9:00～17:00(平日のみ)
岩出市	新型コロナウイルスワクチン予防接種コールセンター	0120-158-128	073-432-2270	9:00～19:00(平日のみ)
紀美野町	保健福祉課 コロナワクチン対策室	0120-65-5670	073-489-6655	9:00～17:00(平日のみ)
かつらぎ町	新型コロナワクチン接種相談窓口	0736-22-2777	0736-22-2778	9:00～17:00(平日のみ)
九度山町	コロナワクチン接種コールセンター	0736-54-2159	0736-54-2022	9:00～17:00(平日のみ)
高野町	コロナワクチン接種コールセンター	0736-26-7318	0736-26-7325	9:00～20:00(平日) 9:00～17:00(土曜日)
湯浅町	ワクチン相談窓口(健康推進課)	0737-22-3830	0737-65-3006	8:30～17:00(平日のみ)
広川町	新型コロナワクチン接種コールセンター	0737-65-0567	0737-64-1565	8:30～17:00(平日のみ)
有田川町	健康推進課	0737-52-2111	—	8:30～17:15(平日のみ)
美浜町	コールセンター(健康推進課内)	0738-23-2184	0738-23-3523	8:30～17:00(平日のみ)
日高町	コールセンター	0738-52-7006	0738-63-3846	9:00～17:00(平日のみ)
由良町	住民福祉課	0738-65-0201	0738-65-3507	8:30～17:15(平日のみ)
印南町	新型コロナワクチン接種コールセンター	0738-20-9023	0738-42-8020	8:30～17:15(平日のみ)
みなべ町	新型コロナウイルスワクチン接種専用ダイヤル	0739-34-2855	0739-74-8013	8:30～17:15(平日のみ)
日高川町	新型コロナワクチン相談センター	0738-24-9567	0738-32-7266	9:00～17:00(平日のみ)
白浜町	新型コロナワクチン接種専用ダイヤル	0739-34-2233	—	8:30～17:15(平日のみ)
上富田町	新型コロナワクチン接種事務局	0739-47-5888	0739-83-2100	8:30～17:15(平日のみ)
すさみ町	環境保健課	0739-55-4803	0739-55-4008	8:30～17:15(平日のみ)
那智勝浦町	新型コロナウイルスワクチン相談窓口	0735-29-6137	0735-52-8635	9:00～17:00(平日のみ)
太地町	新型コロナワクチン相談窓口	0735-59-2335	0735-59-2801	8:30～17:00(平日のみ)
古座川町	健康福祉課	0735-67-7112	0735-72-0172	8:30～17:15(平日のみ)
北山村	住民福祉課	0735-49-2331	0735-49-2207	8:30～17:15(平日のみ)
串本町	新型コロナワクチンコールセンター	0735-62-1560	0735-62-6306	8:30～17:15(平日のみ)

専門的な相談(ワクチンの安全性、効果、接種後の副反応など)
和歌山県 新型コロナワクチン コールセンター
☎073-441-2593 FAX073-431-1800 受付時間 9:00～18:00(土日祝含む)

けんこうりつがつこうきょういん
県公立学校教員

時:1次 6月下旬、2次 8月中旬
場:紀北地方、紀南地方
受験資格:昭和37年4月2日以降に生まれ、各校種・教科ごとの要件を満たす方
願書配布:申込先、各市町村教育委員会など
申・問:県教育庁教職員課
※詳しくは試験実施要項を要確認

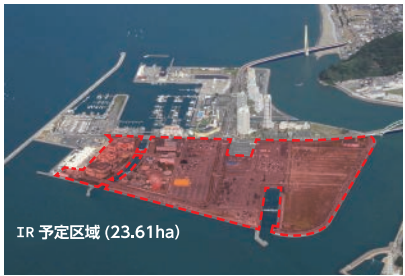


しゅりょうめんきよ
狩猟免許

時・場:①6月20日(日) 12:00～ 御坊市民文化会館
②7月25日(日) 12:00～ 県民文化会館(和歌山市)、上富田文化会館(上富田町)、東牟婁振興局(新宮市)
③8月22日(日) 12:00～ 打田生涯学習センター(紀の川市)
申:持参で所定の申込書(問合先、WEBサイトで配布)を①5月10～28日②6月14日～7月2日③7月12～30日に住所地を所管する振興局農業水産振興課
問:振興局農業水産振興課、県庁農業環境・鳥獣害対策室



県民の友4月号の訂正とお詫び
県民の友4月号に掲載しました「県政最前線」につきまして、IR予定区域の範囲に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。
正しくは、下の写真のとおりです。
P7 IR(統合型リゾート)の誘致



きけんぶつとりあつかいしゃ だい かい
危険物取扱者(第2回)

時:7月18日(日) 9:30～
場:和歌山市、新宮市(受験票で通知)
費:甲種6,600円、乙種4,600円、丙種3,700円
願書配布:申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、市町村、消防本部
申・問:郵送(簡易書留)、持参で5月25日～6月1日(インターネットは5月22～29日17:00まで)に消防試験研究センター和歌山県支部
〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階
☎073-425-3369
消防試験研究センター

そくりょうし そくりょうしほ
測量士・測量士補

時・場:9月12日(日) 大阪府など
願書配布:県庁技術調査課、振興局建設部
申・問:5月17日までに国土地理院(国土地理院)
※詳しくは要問合せ

自然の中で心はぐくむ体験がいっぱい
せいしやうねん いえ
青少年の家

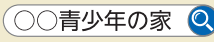
しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

ふるさと あじづく うめ
古里の味作り(梅ジャム)

時:6月20日(日) 13:00～16:00
対:小学4年生以上または家族
定:10組 先着順
費:1,000円/人+1,000円/1組
申:6月6日まで



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。
Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。
詳しくは各施設へ



しけん
試験

けんしよくいんさいよう しゅ
県職員採用I種・資格免許職職員

時:6月20日(日)
受験資格:【I種】①昭和61年4月2日～平成12年4月1日に生まれた方
②平成12年4月2日以降に生まれた方で大学(短期大学を除く)を卒業した方または令和4年3月末日までに卒業見込みの方など
【資格免許職】昭和57年4月2日以降に生まれた方で、試験区分ごとに定める資格免許取得者が取得見込みの方
申・問:5月21日までに電子申請で県人事委員会事務局
※詳しくは試験案内を要確認



けんいくきゅうとうにんぎつきしよくいん
県育休等任期付職員

時:7月4日(日)
申・問:インターネットで6月11日までに県人事委員会事務局
※詳しくは要問合せ



けんえいじゅうたくいたくかんりにん
県営住宅委託管理人

委託期間:6月1日～令和4年3月31日
委託料:月額17万9,259円
対:田辺市、白浜町、上富田町に住所を有し、県営住宅使用料の収納業務などに従事できる方(個人に限る)
定:田辺市、西牟婁郡管内1人 選考
申・問:郵送、持参で所定の申込書(問合先で配布)を5月6～14日に西牟婁振興局建設部
〒646-8580田辺市朝日ヶ丘23-1

ぶつぴん こうにゆうとう かか
物品の購入等に係る競争入札参加資格申請

県が発注する物品購入等の入札に参加するために必要な資格審査申請の受付
申・問:郵送で所定の申請書(申込先、WEBサイトで配布)を5月31日までに県庁総務事務集中課



どしやさいがいぼうし ぜんこく つど
土砂災害防止「全国の集い」

土砂災害に関する講演・展示・意見交換など
時:6月2日(水) 13:00～17:00
場:紀南文化会館(田辺市)
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(WEBサイトで配布)を第39回土砂災害防止「全国の集い」運営委員会事務局(県庁砂防課内)
☎073-441-3171 FAX073-441-3173
☎e0806001@pref.wakayama.lg.jp
※詳しくはWEBサイトを要確認



よみうりにっぽんこうきょうがくだんわかやまこうえん
読売日本交響楽団和歌山公演

時:6月8日(火) 19:00～
場:県民文化会館(和歌山市)
費:3,800円
申・問:電話、インターネットで会場☎073-436-1331
※各プレイガイドでも発売
(和歌山県民文化会館)
※未就学児入場不可、一時保育は要予約



つ アンド ど たいけん
アマゴ釣り&つかみ取り体験

時:5月23日(日) 9:00～14:00
場:日高川交流センター(日高川町)
対:小学4年～中学3年生
定:10人 抽選
費:500円(材料費、保険料など)
申・問:FAX、Eメール、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を5月12日までに日高広域観光振興協議会(日高振興局企画産業課内)
☎0738-24-2911 FAX0738-24-3312
☎e1305161@pref.wakayama.lg.jp
(紀中を巡る)
※着替え、濡れてもよい服装
※保護者同伴なしでも可

いんしよく しゆくはく りようぎょうきゅうふきん
飲食・宿泊・旅行業給付金

新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けている事業者の事業継続を支え、雇用の維持を図るための給付金
対:令和3年1月または2月の売上高が前年同月比で50%以上減少し、かつ令和2年1～2月の売上高合計が15万円以上の飲食・宿泊・旅行業者
給付額:従業員数に応じて15～60万円
申・問:郵送、インターネットで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を5月31日までに飲食・宿泊・旅行業給付金事務局
〒640-8341和歌山市黒田1-2-17アズマハウスビル5階
☎0120-310-342
※詳しくは要問合せ



かいし しょうぎょうくねん
6・7月開始の職業訓練

就職に有利な専門知識や技能を習得
科目:①介護・パソコン科②パソコン・総務経理事務科③介護職員初任者養成科④ネットショップ・Webサイト制作科⑤CAD・生産サポート技術科⑥電気設備技術科⑦住環境計画科⑧OA事務・Web科⑨OA事務科⑩初歩からのパソコン基礎科⑪パソコン事務科⑫介護実習科(障害者対象)
場:①～⑦和歌山市⑧岩出市⑨海南市⑩有田市⑪日高町⑫田辺市
申・問:ハローワーク(申込締切日あり)
※詳しくはWEBサイトを要確認
(和歌山労働局 職業訓練)

き かわ かせんあいご
紀の川河川愛護モニター

7月1日から1年間、河川の状況を月1回程度報告する方を募集
謝礼:月額4,580円(予定)
対:20歳以上で紀の川からおおむね5km以内に在住するマイナンバー登録済の方
定:若干名 選考
申・問:Eメールで住所、氏名、年齢(生年月日)、電話番号、職業、希望する活動範囲、応募理由、モニターになった場合の活動内容、過去のモニター経験についてを6月1日までに和歌山河川国道事務所
☎073-402-0267
☎kkk-kq-kakan02@mlit.go.jp
(和歌山河川国道事務所)

和歌山県優良県産品
プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

きしゅううめ うめ
紀州梅100% 梅エキス

紀州南高梅の果汁を古式製法でじっくり煮詰め、梅果汁のみをペースト状に濃縮したアルカリ性食品です。塩分が気になる方も安心してお召し上がりいただけます。
有限会社トリニティー ☎0739-20-5493

抽選で10名様にプレミアム和歌山推奨品「紀州梅100% 梅エキス」をプレゼント!
5月20日(木)＜消印有効＞までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。
※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。
問:県庁広報課 ☎073-441-2032
プレミアム和歌山



とくていふにんちりょうひじよせい

特定不妊治療費助成

特定不妊治療費助成制度が改正されたため、令和3年1月1日以降に治療を終了したものについて申請期限を6月末日まで延長しています。助成対象が拡大されていますので、詳しくはお問い合わせください。

問:県立保健所(串本支所含む)



じどうふようて しきゅう

児童扶養手当の支給について

離婚などによりひとり親となった家庭の親、父母に代わってその児童を養育している方、あるいは父母が一定の障害の状態にある家庭の親などに対し支給されます。

なお、受給者または同居人の所得額によっては、手当額の全部あるいは一部が停止される場合があります。詳しくはお問い合わせください。

問:市町村、振興局健康福祉部、県庁子ども未来課

ふせいたいま ぼくめつうんどう

不正大麻・けし撲滅運動

「大麻」や麻薬の原料となる「けし」は、法律で所持や栽培が禁止されています。「大麻」や植えてはいけない「けし」を発見した場合は、県庁薬務課または最寄りの県立保健所、警察署に連絡してください。

問:県庁薬務課



こくみんせいかつきそちようさ

国民生活基礎調査にご協力をお願いします

保健、医療、福祉、年金、所得など国民生活の基礎事項を調査します。6月初旬から7月下旬の間で調査員が対象地区のお宅に伺います。

問:県庁医務課

せかいきんえん

世界禁煙デー・禁煙週間

しーオーピーデー

COPDをご存じですか？

5月31日は「世界禁煙デー」、5月31日～6月6日は禁煙週間です。COPD(慢性閉塞性肺疾患)は、喫煙者の15～20%が発症するといわれています。肺の中の気管支に炎症が起こる病気で、主な症状は慢性的なせきやたんです。COPDで傷ついた肺を元に戻す方法はありません。禁煙によって発症を予防し、進行を防止することが大切です。

問:県庁健康推進課



ひぼうちゅうしょう はんざい

コロナ誹謗中傷、それ犯罪です名乗ってその行為ができますか？

デマや誹謗中傷に対して、県はやめるように指導します。誹謗中傷等は刑事罰や被害者からの損害賠償のおそれがあり、行った人自身の人生も変えてしまいます。誹謗中傷等を行わないよう人権に配慮した行動をお願いします。

問:県庁人権政策課



ぜいむか し

税務課からのお知らせ

①自動車税(種別割)の納付期限は5月31日です

納税はお早めにお近くの金融機関、コンビニなどへ。パソコンなどからクレジットカードを利用したり、スマートフォン決済アプリでも納税できます。

②自動車税(環境性能割・種別割)の減免

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳をお持ちの方が使用する自動車は、申請により名義や障害の程度など一定の要件を満たす場合、減免が受けられます。

問:和歌山県税事務所 ☎073-441-3409

紀北県税事務所 ☎0736-61-0067

紀中県税事務所 ☎0737-64-1260

紀南県税事務所 ☎0739-26-7937



さいがい そな

災害に備えて農業保険の活用を！

自然災害による収量減少や市場価格の下落など、農業経営におけるさまざまなリスクに備えて、公的保険である農業保険に加入しましょう。農業保険にはすべての農産物の販売収入減少を広く補償する収入保険と、自然災害などによる収穫量の減少等の損失を補てんする農業共済があります。

※詳しくは要問合せ

問:県農業共済組合 ☎073-436-0771

県庁経営支援課



もよお

今月の催し

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料 **展** は展示

赤字施設 は入場無料 **イ** はイベント

青字施設を月1回無料開放しています

近代美術館・博物館：毎月第1日曜

紀伊風土記の丘：毎月1日 自然博物館：毎月第2水曜

けんりつ きんだいびじゅつかん

県立近代美術館

☎073-436-8690 FAX073-436-1337

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

展 企画展「疎密考」 ～5月30日(日)

けんりつ はくぶつかん

県立博物館

☎073-436-8670 FAX073-436-6643

〒640-8137和歌山市吹上1-4-14

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

展 特別展「きのくに 刀剣ワールド」 ～6月6日(日)

けんりつ しぜん はくぶつかん

県立自然博物館

☎073-483-1777 FAX073-483-2721

〒642-0001海南市船尾370-1

9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

イ 磯の生物観察会 5月30日(日) 13:00～15:00

場:小浦海岸(広川町)

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・申:20人 **抽選** 5月16日まで

イ 身近な昆虫をさがそう 6月6日(日) 10:00～14:00

場:紀伊風土記の丘(和歌山市)

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・申:20人 **抽選** 5月23日まで

けんしよくぶつこうえんりよっか

県植物公園緑花センター

☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570

〒649-6211岩出市東坂本672

9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館／火曜(祝日の場合次の平日)

5月の花ごよみ バラ、シャクヤク、ササユリ、ルピナス、キンセンカ、エキウム

バラ

シャクヤク

ササユリ

ルピナス

キンセンカ

エキウム

展 薫風にキラリ輝く絵手紙展 5月9日(日)～16日(日)

展 春の山草展 5月22日(土)～23日(日)

展 緑和会盆栽展 5月22日(土)～23日(日)

けんりつ としよかん

県立図書館

☎073-436-9500 FAX073-436-9501

〒641-0051和歌山市西高松1-7-38

けんりつ きなん としよかん

県立紀南図書館

☎0739-22-2061 FAX0739-22-4773

〒646-0011田辺市新庄町3353-9(県立情報交流センター Big・U内)

いずれも9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日) 毎月第2木曜

県立図書館

イ デイタイムコンサート 6月4日(金) 12:00～12:30

定:100人 **先着順**

けんりつ きい ふどき おか

県立紀伊風土記の丘

☎073-471-6123 FAX073-471-6120

〒640-8301和歌山市岩橋1411

9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館／月曜(祝日の場合次の平日)

イ 体験教室「ゴールデンウィークモノづくり体験」

①ハニワづくり 5月2日(日)・3日(祝)

②勾玉づくり 5月4日(祝)・5日(祝)

いずれも13:30～

対・定:小学生以上 各40人 **先着順**

費:①350円②300円

イ 第12回HANI-1選手権(ハニワづくり) 5月9・16・30日、6月6・13日 いずれも日曜13:30～

対・定・費:小学生以上 各40人 **先着順** 350円

イ 館長講座①「器の考古学」5月15日(土) 13:30～15:00

対・定:小学生以上 15人 **先着順**

展 和歌山県内埋蔵文化財調査成果展「紀州のあゆみ～発掘された郷土の歴史～」 5月29日(土)～6月27日(日)

かたおなみ こうえん

片男波公園

まんようかん けんこうかん

万葉館・健康館

☎073-446-5553 FAX073-446-5554

〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700

9:00～17:00(入館は16:30まで)

イ 日曜体験教室

①フラワーアレンジメント～フラワーケーキ～ 5月9日(日)[1]10:00～12:00[2]13:30～15:30

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・費・申:各6人 **先着順** 1,600円 事前申込

②アゲートスライス アクセサリートレイ 5月23日(日)

[1] アゲートスライス 10:00～12:00

[2] アクセサリートレイ 13:00～15:00

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定:[1]5人[2]10人 **先着順**

費・申:[1]2,000円[2]1,500円 事前申込

③お手玉で遊ぼう 5月30日(日) 13:30～15:00

対:3歳以上(小学生以下は保護者同伴)

定・費・申:10人 **先着順** 500円 事前申込



なんき くまの

南紀熊野ジオパークセンター

☎0735-67-7100 FAX0735-67-7191

〒649-3502 串本町潮岬2838-3

9:00～17:00

展 河川の実験装置で土砂災害を学ぼう 開館日に実施

けんどうぶつ あいご

県動物愛護センター

☎073-489-6500 FAX073-489-6504

〒640-1251紀美野町国木原372

10:00～17:00 休館／火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会

5月9日(日)・23日(日)・26日(水)、6月13日(日)・17日(木)・27日(日) 11:00～

※開始時間までにお集まりください。

※飼い方講習会はリモートでも受講できます。(詳しくは要問合せ)

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防ワクチン接種代2,700円が必要です。

※県動物愛護センターでは譲渡会を常時開催しています。



和歌山県PRキャラクター

わかやま すんぽ

和歌山県内の市町村の魅力を「きいちゃん」が紹介！



今回は
古座川町

まちの観光PRキャラクター
「瀧之拝太郎」さんのご案内♪



滝の拝
古座川の支流小川にある落差8mの滝が中央にあり、大小さまざまな奇形の岩穴(ポットホール)がある不思議な地形。



自然が創り出す迫力ある景色におどろきだワン！



お問い合わせは
古座川町観光協会
☎0735-70-1275

WEBサイト facebook



一枚岩
約1,400万年以上前の火山でできた幅500m、高さ100mの巨大な岩壁は、古座川を代表する観光スポット。



高池の虫喰岩
風雨に浸食された巨岩には、無数の穴があり、まるで蜂の巣のよう。



道の駅 虫喰岩にはレンタサイクルもあり、古座川の自然をゆっくり楽しめます。



きいちゃんの
イチオシ

柚子加工品
最適な環境で栽培された柚子をジュースやスイーツなどに加工した商品が多数。

蜂蜜
古座川源流付近の山花などから日本みつばちが集めたとても希少な蜂蜜。

古座川ジビエ
広大な森と清流・古座川が育んだ貴重なシカやイノシシなどの肉は、県内外からも大好評！

鮎
旬の天然鮎を塩焼きや天ぷらなどで丸ごとどうぞ。



道の駅や食事処で味わったり、購入できるワン！



道の駅 一枚岩

けいざい かつどうちようさ じっし

経済センサス・活動調査を実施します

すべての事業所と企業が対象となります。調査票は5月中にお届けしますので、皆様のご理解とご回答をお願いします。インターネットでもご回答いただけます。

問：県庁調査統計課、各市町村統計担当課

じゆうたくかいしゅうしえん あんない

セーフティネット住宅改修支援のご案内

空き家・空室などを活用して、住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の供給を促進するため、改修費の一部を補助

対：県内（和歌山市を除く）で住宅の供給を予定している民間事業者

募集戸数：10戸 **先着順**

補助限度額：200万円/戸

申・問：郵送、FAX、Eメールで所定の申込書（申込先、WEBサイト、振興局建設部[海草除く]で配布）を5月31日までに県庁建築住宅課

FAX073-428-2038

☐e0808002@pref.wakayama.lg.jp

いぞんしょう なや

依存症で悩んでいませんか？

問：県庁障害福祉課 ☎073-441-2641

5月14～20日は、ギャンブル等依存症問題の啓発週間です。

ギャンブル等依存症は、自身に病識がなく、相談や医療に繋がりにくい病気です。「(家族や知人が)依存症かもしれない」そう思ったら、1人で抱えこまず、また1人で解決しようとせずに、まずは、お近くの相談窓口にご相談ください。

相談窓口

県精神保健福祉センター
☎073-435-5192(こころの電話)
和歌山市保健所 ☎073-488-5117
県立保健所(串本支所含む)

はんざいひがいしやとう

犯罪被害者等の 인권について

じんけん

じんけんれんさい 人権連載

こころの気づき

問 県庁県民生活課 ☎073-441-2350

「犯罪被害者等」という言葉を「存知でしょうか。」「犯罪被害者等」とは、犯罪やこれに準ずる心身に有害な影響を及ぼす行為によって被害を受けた方やそのご家族・遺族のことを表す言葉です。

犯罪被害者等は、生命・身体・財産上の直接的な被害だけではなく、事件のショックによる心身の不調、配慮に欠けるマスコミの取材や周囲の人からの心無い噂などの言動による「二次的被害」に悩まされます。

また、裁判や引っ越しの費用がかさみ、経済的な困窮に陥る場合もあります。

例えば事件が裁判の判決などにより終結したとしても、その事件で受けた傷と向き合いながら日々の生活を営んでいかなければなりません。

そのような犯罪被害者等が直面する状況を理解し、寄り添うことが支援の第一歩です。支援の輪を広げ、社会全体で支えることが大切です。

県では、「和歌山県犯罪被害者等支援条例」を平成31年4月より施行し、犯罪被害者等への支援、施策の推進に取り組んでいます。

誰もが突然、被害者になる可能性があります。皆さんも犯罪被害者等支援について考えてみませんか。

広報課からのお知らせ



テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

5月 2日 GI和歌山梅酒

5月 9日 県内産業のデジタル化

5月16日 依存症で悩んでいませんか?

5月23日 悪質商法にご注意を!

5月30日 紀の国わかやま総文2021

100日前大会PRイベント

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30



ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

山青し 海青し 文化は輝く 紀の国わかやま文化祭2021

第36回国民文化祭・わかやま2021 第21回全国障害者芸術・文化祭わかやま大会

令和3年10月30日(土)~11月21日(日)

出前体験プロジェクトに参加しよう♪

昨年度に引き続き、出前体験プロジェクトに参加
いただく学校や団体などを募集しています。

体験できるメニューは、音楽やダンス、生活文化な
ど30種類以上!

興味のある方は、以下のQRコードでご確認くだ
さい♪



問 第36回国民文化祭、第21回全国障害者
芸術・文化祭和歌山県実行委員会事務局

☎073-441-2570 FAX073-423-7120

紀の国文化祭



知事メッセージ

県民の皆様へ

クライアントファースト



クライアントという言葉があります。お客さんのことでもあります。行政で言うと奉仕する対象ということです。我々行政はいつもクライアントファーストでないといけません。

4月は子供達が入学し、就職する時期ですが、中でも、高校生の就職は、大学へ進学することよりも、はるかに大きな意味があります。どうやって就職先を決めるかです。

ところが私が知事になった時、そうやって就職した先から、わずか2、3年以内に信じがたいほど多くの若者が離職していました。大学卒業者の場合、それほどではありません。これは何故か。結論は大学生と高校生で就職先の決め方に差があるからだというのが私の結論でした。

大学生は就職活動をし、相手の企業に納得してから就職を決めているのに、高校生は先生の指導で決めています。先生は、もちろん良かれと思って生徒の就職先を割り振っていると思いますが、生徒だって自分の人生について思いがあり、就職先の好みがあります。その就職先の職種イメージや職場の雰囲気が生徒達の思いと違ったら、その会社で居続けようと思わなくなるかもしれません。

一方、自分で就職活動をして、世の荒波にも気付きながら納得して決めた就職先なら頑張れるかもしれません。そう思って、就活をさせることにしようということを教育委員会と話し合って決めました。その後、随分離職率は下がりましたが、どうも下がりきりません。調べてみたら、あれだけ知事がそのことを県民に説明しているのに、まだ学校の一社推薦制度が温存され、それによって生徒の就職活動によって就職先を決めるのではなく、先生の指導で決めているところもあることに気がつきました。

これでは生徒ファーストではありません。教育におけるクライアントは生徒です。そう思って、制度的にも一社推薦制度から生徒の就職活動支援に完全に舵を切りました。

和歌山県知事 **仁坂 吉伸**

広告 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 **80**

・古紙パルプ配合率
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量

70%以上
30g/ml以下

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。